

久慈地域のアカマツ材利用推進のためのセミナー開催

南部アカマツ振興センターでは、アカマツ製材品の流通ネットワーク構築を推進するため、平成22年9月29日に久慈地方で建築関係者、木材加工業者を対象としたセミナーを開催いたしましたので紹介します。

1 セミナーについて

「聴いて得する！木と住まいのちょっとイイ話」と称して、以下の2テーマについて講演が行われました。

- (1) 「木材とその性能のキホン」: 木材の性能表示に用いられる含水率 (D)、ヤング係数 (E)、強度 (F) について、その測定方法を実演しながら、わかりやすく解説
- (2) 「わかる！地域材住宅」: 全国の木造軸組施工を行っている中小工務店498社にアンケート調査を実施し、建築関係者の情報収集源、地域材の使用、入手したい木材関連情報、国産材普及の条件、木材製品表示項目などについての詳細な解説

2 結果

参加者は52名(建築関係者13名、木材関係者19名、行政20名)となり、盛岡、久慈、八戸地域の建築関係者が参加しました。セミナー終了後のアンケートの結果、参加者の90%がセミナー内容を理解できており、建築関係者の何人かは、継続的なセミナーの開催を望んでいることが明らかとなりました。

3 今後の予定

今後は、八戸地域の林業関係者と連携し、八戸市でセミナーを行う予定です。



写真1 会場の様子



写真2 講師



写真3 ヤング係数測定実演